

あゆみニュース

第186号 2021年 5月

社会福祉法人あゆみの会

オープンスペースAYUMI

奈良市秋篠町1381-1

TEL: 0742-53-0511

FAX: 0742-53-0512

☎: info@os-ayumi.org



※日頃はマスク着用に取り組んでいるところですので、写真等のマスク着用につきましては、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

【ジョブ班】

あきづき
秋月

今年度から新たにできたジョブ班です。そして、ジョブ班には、めでたく養護学校を卒業した方が二人新しく仲間に加わりました。そんなジョブ班では、メンバー、スタッフそれぞれの『強み』を活かした活動をしていきたいと思っています。今、この文章を書いている時は、まだ、ジョブ班としての活動が始まっていません。しかし、みなさんのもとにこのあゆみニュースが届くときには、ジョブ班がスタートしているので、きっと、みんなで楽しく活動をしている頃だと思います。最後に、なぜジョブ班という名前なのか？由来は英語の『good job (グッジョブ)』からきています。『よくやったね!』、「いい仕事したね」という相手をほめる時に使う言葉です。ジョブ班の名前の通り、明るく良い雰囲気、良い関係を築きながら楽しく活動をしていきたいです。みなさんよろしくおねがいします。



【スタッフのひ・と・り・ご・と】

ワーク班の今家です。今回は二回目のスタッフのひとり言の機会を頂きましたので、僕の好きなお話を皆さんに紹介したいと思います。

「一隅を照らす」という昔の中国の王様二人のやりとりのお話を紹介させていただきます。以下のような内容です※所説ありますが、ある一説の話を紹介させていただきます。

・王様A「我が国には宝物の大きな黄金の作り物もあるし、このりっぱな大きな宝石もある。そなたの国にはどんな宝物があるのだ？」

・王様B「我が国には立派な宝物は無い。だが一隅を照らす事が出来る（それぞれの役割を守る事が出来る）国民がいる。これこそが宝物だ」

というようなお話で、きらびやかな宝物が素晴らしいのではなく、それぞれの得意な役割をもった国民一人一人が頑張っている国民一人一人が本当の宝物だ！と話した王様にとっても共感しました。僕もあゆみに入らせていただいて半年、あゆみの為に一隅を照らす事が出来ているだろうかとふと振り返り、まだまだ頑張らないと！と気を引き締めなおしました！

今後ともどうぞよろしくお願いいたします！

こんにちは、4月から手工芸班とワーク班の仲間に加わりました岩崎です。

まだまだコロナに気を付けなければならない窮屈な日々が続きますが、出勤で往復するだけの範囲でも梅や桜の花が咲き、他にも色とりどりの花が目を楽しませてくれる日本の春は、やはりいいものだと思う今日この頃です。

話は変わって、わたしはおたべ(生八つ橋)が好きなのですが、京都でお土産物屋にでも行かなければ入手し辛く、おまけにお土産価格でお高い為あまり食べる機会はありませんでした。

しかし最近、あゆみの斜め向かいのよってってさんで、おたべの切れはしが売られている事を知りすぐに購入！もちもちとして甘いあの皮がきしめんの様な状態でたっぷり入っていて、家族にもお客さんに出してもやめられない止まらない！とあつという間に食べきってしまう状態で、何度もリピート買いをしています。いつもあるわけでは無いようですが、見かけたら一つ手に取ってみてはいかがでしょう、オススメです。



【5月の予定】

祝日…3日(憲法記念日)、4日(みどりの日)、5日(こどもの日)

サタデー…1日、8日、22日、29日(各土曜日)

※班活動となりますので、内容は各班スタッフへお問い合わせください。

【多事想ろん】

久永 洋

さあ、2021年度がはじまりましたね。はじまった途端にコロナウイルス第4波と叫ばれています。先日、初の試み「あゆみオンラインはじまりの会」を実施しました。このコロナ禍でいつもと違うはじまりの会になりましたが、和気あいあいと良い雰囲気です。2021年度のスタート出来たように思います。ご参加下さった学校の先生やご家族の皆様ありがとうございました。また、今年度からは、5名の新しいメンバーがあゆみの仲間に加わりました。まだまだ、慣れない部分もあるかと思いますが、先輩メンバーが温かく見守り、リードしてくれるように思います。自分のペースを大切にしながら、一緒に楽しんで過ごしていきましょう。

最後になりましたが、2021年度も引き続き、ご支援、ご協力よろしくお願い致します。まだまだ、難しいこのご時世ですが、毎日楽しく元気に過ごせることが出来るよう日々、試行錯誤しているところです。何においても、何かと工夫が大切だと思っていますので、みんなで工夫しながら、力を合わせあゆみの会を盛り上げてゆければと思います。今年度もどうぞよろしくお願い致します。

【園芸班】

少しずつ暖かくなり、外での活動がしやすくなってきました。冬の間、畑の活動が無く内職中心の活動でしたが、夏野菜に向けて畑の草ひきやうね作りを始めています。去年度は、コロナ禍で野菜の販売が出来ませんでした。コロナが落ち着いたら皆さんに販売できることを願いながら、今年度も頑張って色々な野菜を作りたいと思います。今年度も、よろしくお願い致します。



【ふきのとう班】

ふきのとう班では3月末の班内イベント「ふきのとう新喜劇」に向けて稽古をしました。メンバーも新喜劇ならではのコケるナイスリアクションをとっていました。稽古風景を動画に撮って、立ち位置を確認するなど新しいことにも挑戦しました。他にも新喜劇用の舞台看板や道具を作るなど本番に向けてみんなで楽しく取り組むことができ、良い思い出作りにもなりました。

昨年度はコロナ禍により、様々なことが制限された1年でした。その制限されたなかで、みんなで協力しながら工夫をして春は車内からお花見、夏は涼しい足プール、秋は水景園での紅葉の鑑賞、冬には密にならないように距離をとっての節分豆まき。コロナ禍でも楽しい活動に取り組むことができました。今後も笑いの絶えない楽しい場をメンバーと共に作っていきたいと思います。今年度もよろしくお願い致します。



【ワーク班】

山本一等

桜も満開で、春らしくなって参りました。あゆみでも2020年度が終わり、新たな一年の始まりとなりました。ワーク班では今年度から、3人の新しい仲間が加わりました。2020年度はコロナの為、イベントの中止や受注作業がないなど、楽しみが無くなってしまい物足りない一年だったと思います。今年度もまだまだ今まで通りにはいきませんが、ポスティングが復活し、外に出れる機会が増えるので、少し気分転換になるのではと思います。

また、引き続き室内で出来る運動やストレッチにも取り組み、体を動かしています。

2021年度は人数も増え、去年以上にワイワイと楽しいワーク班になるようみんなで協力して頑張ります！今年度もよろしくお願いします！



【パン班】

中野

若草山も緑に色づきあつという間にさくらも満開、例年よりも早く整った春の訪れに心も浮き立つ今日この頃、新しいメンバーも加わり気持ちも新たに2021年度のパン班フレッシュにスタートです。思えば昨年度は、がまんがまんの1年でした。楽しみにしていた節目節目の行事もカレンダーから消えてしまい、季節を感じることもそこそこに「のペー」とした1年間が過ぎてしまったと思われた方も多かったのではないのでしょうか。コロナだから仕方ない、自粛が明けたらこうしよう、など思っている時間もひとりで過ぎていくもので、新年度を迎える今、改めて大事な今日1日を何があっても、何もなくても、楽しく笑って生きたいなと思えました。まずは秋篠パン工房おいしいパンで今年は季節感もお届けしたいと思っております。



【軽作業班】

原田

皆さんお元気でしょうか。軽作業班は内職が来るたびにメンバー、スタッフがレベルアップしており、3週間を期限として、平均2週間で完全に終了できるようになってきました。その分、空いた時間で民族公園や九条公園に行き、積極的に体を動かすようにしています。運動後はみんなスッキリした様子で活動に取り組んでいます。4月からは、新たな仲間も加わり、新しい気持ちで1年頑張っていきます。今年も軽作業をよろしく願いいたします。



【手工芸班】

津田

春風の心地よい季節になりましたが、お変わりなくお過ごしでしょうか。2020年度が終わり、2021年度になりますね。2020年度はコロナで始まりコロナで終わってしまいましたが、この1年間を振り返ってみると新しい体験をたくさんしました。AYUMIのイベント行事がすべて中止になり、分散通所での出勤し、例年とは違う生活リズムになり、混乱するメンバーも多かったと思います。しかし、みんなで力を合わせて乗り越えたこの1年間はメンバー、スタッフ共に大きな力を得られたでしょう。今年のメンバーミーティングは各班でリモートミーティングを行いました。メンバーやスタッフの異動が発表された時、みんなの驚いた顔が印象に残っています。手工芸班の活動の中でずっと一緒にお仕事をしてきた仲間に寄せ書きを作り、送り出しの会をしました。手工芸班に残るメンバーから「頑張ってるね。」と伝え、みんなで作った寄せ書きを渡してくれました。そのあとはお菓子やジュースを飲んで楽しみました。新体制の手工芸班になっても引き続きコロナ予防をしっかりとしながら、元気に楽しく仲良く過ごしていきたいと思っておりますので2021年度もどうぞよろしくお願い致します。

